

令和3年度（2021年度） 始 業 式

皆さん、進級おめでとうございます。希望と夢にあふれた新年度のスタートです。新しい友達や新しい先生との出会いにわくわくしながら今日を迎えたことでしょう。

〈VTR 視聴〉

3月27日（土）ABC朝日TVで放送された内容を紹介しました。

このようにTVで取り上げられるということはすごいことなんです。皆さんの取組みが注目されていると言えます。放送された中に新六年生が作ったCMが流れましたが、他にも、新六年生が、作ったCMを、新田小ホームページ内のEスクールにアップしているので是非見みましょう。

3学期にNHK番組「2030未来への分岐点」を校内TV放送でみました。テーマは、地球温暖化。番組のなかで、「この先の10年、世界を変える そのキーパーソンが未来を左右する」という言葉がありました。

新田小学校は、ユネスコスクールとしてESD学習に取り組み、私たちの住む世界が、より良いものになるように、自分たちでできることを行っている学校です。皆さんは、まさに世界を変える役割を担うキーパーソンという大きな役割を担っているのです。

そこで、新年度を迎える始業式に、皆さん一人一人に大切にしてほしいことをお話しします。

皆さんは、クマのプーさんを知っていますか。蜂蜜が大好きでいつも蜂蜜の壺を抱えお話に登場してきます。

このプーさんが主人公となるお話に「プー横丁にたった家」があります。

イギリスにある広い森に暮らし、たくさんの仲間たちがいるプーさん。お互いを大切に思い、尊敬しながら暮らしています。喧嘩したり、食事を一緒にしたり、また、困ったことが起こると仲間と一緒に解決しようとするというお話です。

このお話には、人が生きていくために大切に素敵な言葉がいっぱい出てきます。例えば、「君と過ごす日は、いつでも僕の大好きな日さ」、「さよならを言うことが辛い相手がいる僕はなんて幸せなんだ」、「僕たちはずっと友だちだ。そうだよね？」

新田小の皆さんが、SDGsの目標に向かうESD学習のなかで、優しい気持ちと素敵な言葉でお互いを支え合うことができたなら、それはもう、未来づくりのキーパーソンとしての役割の始まりだと思うのです。

皆さん、プーさんの仲間たちのように、まずは、仲間と仲良く、互いを思いやり、相手を悲しませないように生活してほしいです。そして今年度もすばらしいESD学習に挑戦してください。875人、一人一人に期待しています。がんばりましょう。